



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2012年（平成24年）4月25日号 No. 1560

目次

■ 2011年のNIS諸国の経済（下）	1
■ トピックス	11
日立製作所がロシア送電公社と包括協定／11	
トヨタ、ロシア工場を2直化／11	
ベラルーシ製放射能測定器を輸入／11	
NEDOがウクライナで省エネ支援／11	
日・ウクライナが原発事故協力協定に署名／11	
■ エトセトラ	12
『調査月報』2012年5月号のご案内／12	

2011年のNIS諸国の経済（下）

はじめに

前回に引き続き、CIS統計委員会および各国統計局発表のデータにもとづき、2011年の経済実績を中心に、NIS諸国の最新の経済情勢についてのレビューを行う。

前回は、全12カ国の主要経済指標を表にまとめて掲載するとともに、NIS全般、ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、モルドバについての解説をお届けした。今号では中央アジア諸国（カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタン）および南コーカサス諸国（アゼルバイジャン、アルメニア、グルジア）を扱う。

なお、前回掲載した表1にいくつか誤りがあった。お詫び申し上げますとともに、修正およびアップデートを加えた表1を再掲載する。

カザフスタン：政治・経済ともに概ね安定を維持

2011年も、GDP成長率は前年比7.5%増と2010年に引き続き堅調さを維持し、国民1人あたりGDPは初めて1万ドルを超える11,258ドルに達した。国際資源価格の上昇、農業生産の